



図書館だより

志木市立志木第二中学校図書館だより 2021年6月号

学校図書員 ^{ひろみつ} 弘光しのぶ

刻々と変わる空模様のなかアジサイが見事に咲いています。最近の志木二中図書館は、昼休み時間より朝の来館者が多くなっています。昼休みは体育祭の練習の時間になっているようです。

志木二中で朝読書の時間をもつようになってから18年くらいになります。生徒それぞれ自分の好きな本を読んでいます。ヤングアダルト世代(13~19歳)の時期に読む本はその後の人生に大きくかかわってくると言われています。大好きな楽しめる本と志木二中図書館で出会ってください。

新着本

46冊の新着本の一部を紹介します。



『52 ヘルツのクジラたち』 町田そのこ/著 52 ヘルツのクジラとは世界で一番孤独だと言われている。さまざまな社会問題の当事者が登場し、「52 ヘルツのクジラ」をそうした人と重ね合わせることで、彼らが抱える苦しみやつらさを浮き彫りにした。



『ワタシゴト -14歳のひろしま-』 中澤晶子/著 「ワタシゴト」とは「記憶を渡すこと」と「他人のことではない、わたしのこと」を意味する著者の造語。修学旅行で広島平和記念資料館を訪れた5人の中学生が「ひろしま」を自分に引き寄せ向き合う姿が描かれている。



『子どもを守る言葉「同意」って何? -YES,NOは自分が決める!-』 レイチェル・ブライアン/著 大切な子どもたちに、自分を守り人を傷つけない「知恵と勇気」を与える1冊 著者のレイチェルは世界的な超人気動画「Tea Consent(お茶と同意)」を作ったアニメーター。多くの大人にも手にとってほしい本。



『リアルサイズ 古生物図鑑 中生代編』 土屋健/著 古生物のサイズが実感できる写真が満載。サッカーのゴールキーパーがヘルレアサウルスとフレンジーエリサウルス!ツパンダクティルスは洗濯物と一緒にトサカを干してもらっている!



『わたしは大統領の奴隷だった』 エリカ・アームストロング・ダンバ/著 初代大統領ワシントンは大勢の奴隷を所有していた。能力が高く大統領夫人から重用されていた女性は孫娘の結婚祝いとして譲渡されそうになり、逃亡を企てる。BLM運動が起こっている今こそ、その人の立場を想像する力を養って!

- 『怪談5分間の恐怖』 『いい人ランキング』 『ふしぎ駄菓子屋銭天堂 2.3』 『人体、なんでそうなった?』
- 『生きるために大切なこと』 『檻を壊すライオン』 『13歳からの食と農』 『世界一ゆかいな脳科学講義』
- 『40人の神経科学者に脳のいちばん面白いところを聞いてみた』 『ずかん こけ』 『旅する練習』
- 『はたらく細胞人体のふしぎ図鑑』 『ソロモン諸島でビブリオバトル』 『中学生の悩みごと』
- 『食べられる虫ハンドブック』 『ポストコロナ期を生きる君たちへ』 『ペンと色鉛筆で作るプラダのアクセサリー』